

令和5年度



「京あんしんネット」連携体制構築事業 訪問歯科衛生士育成事業研修会

基調講演

重症心身障がいをもつ

お子さんと大人の方の病態とその対応

～ 歯科治療や口腔ケアに期待すること

注意していただきたいポイントについて～

愛知県医療療育総合センター中央病院
小児外科医長 毛利 純子 先生

新生児治療の進歩に伴い、在宅で生活する重症心身障がいを持つ方は年齢を問わず増えています。重症度の差はありますが、多くは経管栄養や、吸引、気管切開、人工呼吸器などの医療的ケアを必要としています。経口摂取の程度はそれぞれですが、安全にお食事を楽しむためにも、また喉頭機能の低下に伴う誤嚥性肺炎を少しでも予防するためにも、そして開口障害や歯肉異常、不正咬合を来している方も多いことなどから、口腔ケアを含む歯科治療は非常に重要

です。しかし、重症心身障がいを持つ方ならではの呼吸・消化器の問題・関連医療機器に伴う注意点があります。今回は小児外科医として、特有の病態とそれに対する外科的治療や、医療的ケアの実際、我々が行っている重症心身障がい児・者の経管栄養の方法と栄養について考える「胃ろう・栄養外来」を含む対応についてお伝えすることで、口腔ケアと歯科治療を安心して行っていただくお手伝いができればと思っています。



日 時：令和5年11月3日（金・祝）10：00～16：20
9：45より受付を開始いたします

場 所：京都JAビル202・203

〒601-8585 京都市南区東九条西山王町1

受講料：無料

定 員：70名（先着順）

プログラム

① 10:00～10:40 (ライブ配信)

「重症児・者の在宅移行支援について

～退院調整看護師の役割と多職種連携～

療育支援センター 地域支援課 看護師 徳永 三津子先生

② 10:45～12:15 (会場)

「重症心身障がいをもつお子さんと大人の方の病態とその対応

歯科治療や口腔ケアに期待すること

注意していただきたいポイントについて」

小児外科 医長 医師 毛利 純子 先生

～休憩（昼食：各自ご準備ください）～

③ 13:05～14:05 (オンデマンド配信)

「お口のことは専門ではありませんが、

当院の作業療法士で行っている“たべること”に関するおはなし」

リハビリテーション診療部 科長 作業療法士 小松 則登 先生

④ 14:10～15:40 (会場)

「お口から身体を守る」 歯科部 歯科衛生士 田中 恵 先生

⑤ 15:40～16:10

ディスカッション コーディネーター 毛利 純子 先生

田中 恵 先生 吉本 美枝



会場での集合型研修です。
事前質問も受け付けています!!

申し込みフォーム

<https://qr.paps.jp/yuBmH>



日本歯科衛生士会研修単位申請中

重要

京都府内に居住または勤務（事業従事）されている方で、歯科衛生士及び在宅にかかわる専門職（訪問経験問わず興味のある方）のみが対象です。



公益社団法人京都府歯科衛生士会

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70番地 京都テルサ内

E-mail kdh2000@mbox.kyoto-inet.or.jp